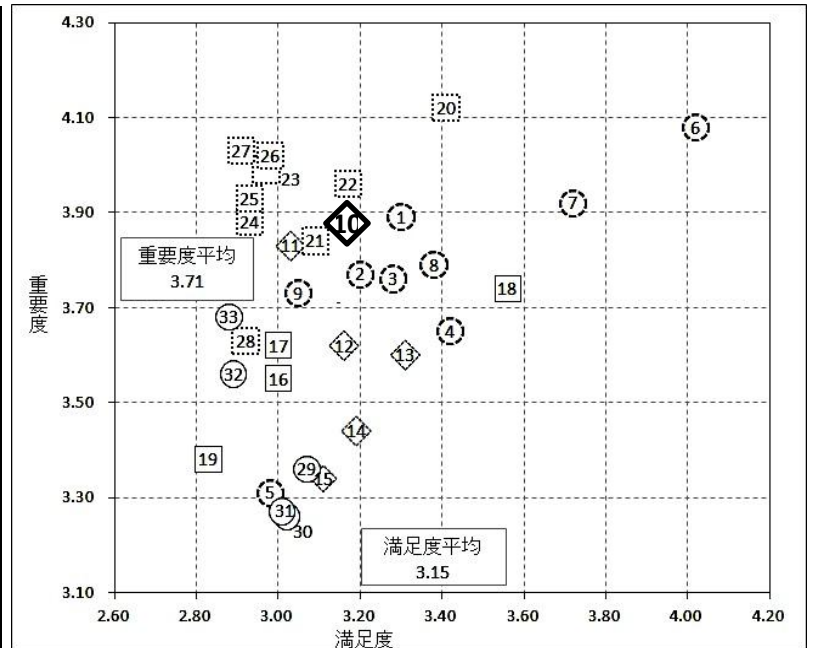


基本施策	21 学校教育		
施策の内容	211	教育内容の充実	学教
	212	安全・安心で地域に開かれた学校づくり	学教 教総
	213	学校施設・設備の整備・充実	教総
	214	児童生徒へのきめ細かな対応	学教
	215	学校給食の充実	教総 学教

施策責任者	教育部長
とりまとめ課	学校教育課

基本施策の位置づけ	第7次総合計画	基本方針	2	生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり
		めざす姿(生活像)	まちの状態	個に応じたきめ細かな指導が行われています。 地域の人材を活用して幅広く教育活動が行われています。
			市民の暮らし	児童生徒が楽しく学習し、確かな学力や豊かな心、健康な体を身につけています。 児童生徒が安全で栄養豊かな学校給食を食べ、健やかに成長しています。

満足度・重要度評価項目		区分	22年度	24年度	
10	学校教育の内容や教育施設の充実	満足度	当該施策	3.15	3.17
			平均値	3.09	3.15
			施策順位	11/33	12/33
		重要度	当該施策	3.86	3.88
			平均値	3.69	3.71
			施策順位	10/33	10/33
市政に対する市民の評価		満足度	当該施策		
			平均値		
			施策順位		
		重要度	当該施策		
			平均値		
			施策順位		



目標指標の達成状況	指標名称	単位	実績値		目標値	
			22年度	24年度	27年度	32年度
まちの状態	小学校における少人数授業非常勤講師数	人	30	30	40	50
	中学校部活動外部指導者数	人	18	18	24	30
市民の暮らし	学校が楽しいと思う子どもの割合	%	90.9	86.6	92.0	93.0
	給食が好きな子どもの割合	%	90.7	86.3	92.0	93.0
補足指標	総合的な学習の時間が好きな子どもの割合	%	75.5	80.0	85.0	90.0
	標準学力テストの平均偏差値(小6)	指数	50.9	51.9	52.0	53.0
	中学校生徒の不登校の割合	%	1.76	1.13	1.07	1.05
	小学校5年、6年と中学生の体力テストの結果で全国平均を下回る種目数	個	46	26	10	0

施策推進に関連する団体	国、愛知県、愛知県教育委員会、愛知県西三河教育事務所、刈谷市PTA連絡協議会、自治会、企業、愛知教育大学、市内高等学校、刈谷医師会、刈谷薬剤師会、刈谷歯科医師会、市内医療機関、FC刈谷、刈谷市体育協会、刈谷市教育研究会、刈谷市奨学会、愛知県中小学校体育連盟刈谷支所、刈谷市学校保健会、日本スポーツ振興センター
-------------	--

基本施策の評価	現状の分析と課題	<p>学校教育に対する満足度は平均値を上回っており、刈谷の学校教育に市民からの一定の評価を得られていると思われる。また、重要度も平均値を上回っており、学校教育に対する関心が高いことがわかる。</p> <p>その中で、目標指標「学校が楽しいと思う子どもの割合」が減少している。さらに小学生と中学生の傾向を調べると、学校が楽しいと思う子どもの割合は小学生が約88%に対して中学生が約85%となっており、中学生になると学校に対して楽しさを感じない生徒が増えてきている傾向がある。一方で、総合的な学習の時間が好きな子どもの割合は増加している。これらの傾向を分析すると、学習指導要領の改訂により、授業時間、教科の学習内容が増えたことと、それに伴い、子どもたちが楽しみにしている総合的な学習の時間や学校行事が削減されたこと、学校施設の老朽化等による環境の悪化等が要因と考えられる。しかしながら、学力テストの結果は向上しており、学習内容の充実や少人数授業、外国人指導員など児童生徒の一人ひとりのニーズに沿った人的支援に重きを置いた教育指導・対応を実施してきた成果が出ているものと思われる。</p> <p>また、給食が好きな子どもの割合も減少している。前回調査と比較しても、男女、小学生・中学生ともに減少しており、男女の差も変わらないことから、性別や年齢の変化以外に要因があると思われるが、その要因は明らかとなっておらず、児童・生徒の給食ニーズの把握と検証が求められる。</p>
	今後の方向性	<p>子どもたちが学校を楽しみにして登校できるようになるには、分かりやすく楽しい授業を行っていくことが必要である。また、いじめや不登校対策に力をいれ、子どもたちの心の居場所のある学校作りが必要である。今まで以上に教育内容の充実を図り、特に小学校高学年、中学生へのきめ細やかな指導を行う対応を検討、実施していく。</p> <p>学校施設の老朽化等の対策は、平成24年度に策定した公共施設維持保全計画の方針に基づき、コストの低減を図りながら計画的な維持保全を進める。</p> <p>学校給食については、愛知教育大学との連携などで食育を充実させ、栄養のバランスのとれた食事をすることを指導するとともに、子どもたちの給食ニーズの傾向を把握・検証し、栄養面を考慮のうえ、学校給食の充実を図っていく。</p>
	共存・協働のまちづくりの推進状況	<p>地域に開かれた学校を目指し、地域の方を招いて学校行事を行ったり、地域や企業等と協力して体験学習をしたりして、創意ある学校づくりをしている。</p> <p>今後も家庭や地域、企業等と連携し、社会全体で子どもを育てる環境を整備していく。</p>

施策全体の投入コスト (単位：千円)	構成事務事業の投入コストの合計	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)
		2,931,229	2,875,698	3,070,573
		7.7%	7.8%	8.5%

◎	施策の成果向上を図るため最も重点的に推進すべき事項
○	現状どおり推進すべき事項
▲	施策の内容が達成されている、又はコスト削減を図れる事項

「施策の内容」の 推進状況 と課題	211 教育内容の充実	担当課	学教	関係課						
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		380,429	399,871	383,850	該当	05	13	17	◎	33
		13.0%	13.9%	12.5%						
	成果	各学校の特色を生かした教育活動を展開し、子どもたちが自ら問題を見つけ、自分たちの力で解決していこうとする積極的な姿が見られ、「生きる力の育成」を図ることができた。 また、教員研修を充実させ教員の資質の向上を図ることができた。特別支援教育においても各組織と連携をとり、障害のある子どもたちの支援をすることができた。			課題	教育の問題は、いじめ、不登校、情報モラル、道徳・小学校外国語活動の教科化、食育、体力の向上、中1ギャップ、小1プロブレム、土曜日授業など多くの課題が次々にでてきており、新たな教育問題に対する教員の研修を行っていかねばならない。 特別支援教育においても通常の学級に在籍する発達障害の児童生徒が増加しており、有効な支援を模索していかねばならない。 体力テストで伸び悩んでいる「投力」「握力」の向上に向けた取組みを工夫したい。				
	212 安全・安心で地域に開かれた学校づくり	担当課	学教	関係課	教総					
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		26,305	22,321	43,040	該当	01	13		○	5
		0.9%	0.8%	1.4%						
	成果	年1、2件であるが不審者に対して防犯ブザーを使用した例がある。また、不審者情報をメール配信することで、注意を喚起することができた。また、スクールガードリーダーの指導のもと、防犯対策、交通安全対策を図ることができた。また、各学校では地域の特色を生かした教育活動を展開しており、地域に開かれた学校づくりができた。			課題	不審者、防犯対策、交通安全対策を講じながら、児童生徒自身が主体的に身を守るための指導が必要である。今後も地域の協力を得て、さらに開かれた学校づくりをしていく。				
	213 学校施設・設備の整備・充実	担当課	教総	関係課						
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		1,153,154	992,352	1,208,930	非該当				○	28
		39.3%	34.5%	39.4%						
	成果	老朽化による機能低下が見られる学校建物について、多くの学校(箇所)において、大規模改造やスポット修繕によりその対策を取ることができた。 また、学校のパソコン機器の維持管理を行い、情報教育を推進した。			課題	限られた財源の中で、工法の効率化を図りながらも、現場からの改修要望にすべて対応することができず、結果、児童生徒及び教員に不便や不都合を感じさせる箇所等が残る。 また、情報教育については、パソコン機器等やネットワークの環境は整っているが、視聴覚教材等の整備が不十分である。				
214 児童生徒へのきめ細かな対応	担当課	学教	関係課							
投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業		
	238,884	362,244	275,616	該当	13			○	26	
	8.1%	12.6%	9.0%							
成果	少人数授業非常勤講師により、児童生徒の学習に対してきめ細やかな指導ができた。また、肢体不自由介助支援員、学校教育活動支援員、外国人指導員、心の教室相談員などを雇用することで、児童生徒一人ひとりのニーズにあったきめ細やかな対応をすることができた。			課題	学校教育への期待はさらに高まり、その内容も多様化してきている。きめ細かな対応をするために、学校に対して少人数授業非常勤講師をはじめ、さらなる人的支援が必要である。 平成24年度に整備した子ども相談センターを活用し、他機関と連携を図りながら多角的に子どもたちの支援をしていくことが必要である。					
215 学校給食の充実	担当課	教総	関係課	学教						
投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業		
	1,161,770	1,129,741	1,192,548	該当	04			○	10	
	39.6%	39.3%	38.8%							
成果	安全安心のできる学校給食を提供するために、学校給食法に基づいて施設管理、整備、栄養バランスのとれた給食、アレルギー対応の給食、リクエスト献立及び応募献立による給食が実施でき、学校給食の充実を図ることができた。			課題	第一学校給食センターは昭和56年建築で30年経過しているため設備も古く、老朽化からくると思われる修繕が増えていく。 また、給食を配送する経路が、南北に広がる刈谷の地形を考えた経路になっていないため、時間に余裕がない。美味しい給食を提供するためには改善をする必要がある。					

基本施策	21 学校教育		
施策の内容	施策	担当課	関係課
	211 教育内容の充実	学教	
	212 安全・安心で地域に開かれた学校づくり	学教	教総
	213 学校施設・設備の整備・充実	教総	
	214 児童生徒へのきめ細かな対応	学教	
	215 学校給食の充実	教総	学教

拡充		⑤	②	①
現状維持		⑥	③	
改善・効率化		⑦	④	
縮小		⑧		
終期設定		⑨		
休止・廃止	⑩			
	無	縮小	維持	拡充
	予算対応の考え方			

●構成する主な事務事業

211		教育内容の充実		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No.	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	創意ある学校づくり事業	13	13,833	14,527	14,226	高い	高い	普通	普通	改善・効率化	④	学校教育課	
2	総合的な学習実施事業	13	4,177	4,692	4,415	高い	普通	普通	普通	現状維持	③	学校教育課	
3	教員研修事業	13	6,279	6,815	9,951	高い	普通	高い	高い	拡充	①	学校教育課	
4	特別支援教育活動事業	13	2,248	3,216	4,845	高い	普通	高い	普通	拡充	①	学校教育課	
5	体力向上プロジェクト推進支援事業	13	1,798	2,482	2,216	高い	普通	高い	普通	拡充	①	学校教育課	
6	外国人児童等指導事業	05	11,413	12,213	13,985	高い	高い	高い	高い	拡充	①	学校教育課	
備考													

212		安全・安心で地域に開かれた学校づくり		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No.	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	創意ある学校づくり事業	13	13,833	14,527	14,226	高い	高い	普通	普通	改善・効率化	④	学校教育課	
2	スクールガードリーダー配置事業	01	3,036	2,526	2,851	高い	普通	高い	普通	現状維持	③	学校教育課	
3	防犯ブザー購入事業	01	1,106	814	1,919	高い	普通	高い	普通	現状維持	③	学校教育課	
4	防犯情報メール配信サービス事業	01	295	363	—	高い	高い	普通	普通	現状維持	③	学校教育課	
5	部活動指導者活用事業	13	4,067	4,091	5,202	高い	普通	高い	高い	拡充	①	学校教育課	
6													
備考													

平成25年度 刈谷市施策評価シート

213		学校施設・設備の整備・充実		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No.	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	富士松東小学校増築事業		14,034	117,233	—	高い	普通	普通	高い	完了	⑩	教育総務課	
2	衣浦小学校大規模改造事業		191,236	192,098	—	高い	普通	高い	高い	完了	⑩	教育総務課	
3	刈谷南中学校大規模改造事業		230,961	30,266	199,422	高い	普通	高い	高い	現状維持	③	教育総務課	
4	コンピュータ教育事業(小学校)		63,996	72,271	72,231	高い	普通	高い	高い	拡充	①	教育総務課	
5	コンピュータ教育事業(中学校)		34,700	37,132	29,874	高い	普通	高い	高い	拡充	①	教育総務課	
6													
備考													

214		児童生徒へのきめ細かな対応		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No.	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	子ども相談センター整備事業	13	6,371	120,343	—	高い	普通	普通	高い	完了	⑩	教育総務課	
2	いじめ及び不登校児童生徒指導事業	13	22,072	23,061	22,453	高い	高い	普通	高い	拡充	①	学校教育課	
3	少人数授業充実事業	13	59,887	61,451	60,824	高い	高い	普通	高い	拡充	①	学校教育課	
4	外国人児童等指導事業	13	11,413	12,213	13,985	高い	高い	高い	高い	拡充	①	学校教育課	
5	学校教育活動支援事業	13	20,983	22,528	25,299	高い	普通	高い	高い	拡充	①	学校教育課	
6	肢体不自由児童生徒介助支援事業	13	2,423	4,302	5,294	高い	普通	高い	普通	現状維持	③	学校教育課	
備考													

215		学校給食の充実		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No.	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	給食調理事業	04	896,104	892,145	924,477	高い	高い	高い	高い	改善・効率化	④	教育総務課	
2	給食管理システム管理事業	04	7,318	1,570	4,049	高い	高い	高い	高い	改善・効率化	④	教育総務課	
3	施設管理事業	04	124,555	131,082	131,788	高い	高い	高い	高い	改善・効率化	④	教育総務課	
4	施設整備事業	04	14,480	6,273	18,072	高い	高い	高い	高い	改善・効率化	④	教育総務課	
5	給食配送事業	04	74,998	73,742	67,845	高い	普通	高い	普通	改善・効率化	④	教育総務課	
6													
備考													